

平成30年度予算見積調書

課室名：職員健康支援課

担当名：厚生担当

内線：2463

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B12	別所沼会館管理費			一般会計	総務費	総務管理費	人事管理費	職員衛生管理費		
事業期間	平成 8年度～	根拠法	なし				宣言項目			
							分野施策			
<p>1 事業概要</p> <p>職員の福利厚生の増進を図るため、宿泊施設である別所沼会館の適正な維持管理を行う。</p> <p>(1) 別所沼会館改修工事負担金 2,000千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容 土地・建物ともに県の所有である別所沼会館は、共済組合が行政財産使用許可を受け組合員の宿泊施設として営業している。共済組合では、施設の老朽化に伴う改修工事を実施することとしているが、その工事費用の一部を負担金として県が交付するものである。なお、負担金の額は、共済組合が県に支払う行政財産使用料の額を上限とする。</p> <p>(2) 事業計画 (平成25年度 屋根廻り改修、厨房機器更新、共用トイレほか改修、3階洋室ナイトテーブル改修) (平成26年度 LED照明・音響・自動火災報知設備ほか改修、大会議室等内装改修、インターネット回線・監視カメラ設備設置、空調用自動制御機器設備改修) (平成27年度 高架水槽塗装ほか改修、3階客室空調設備設置、2・3階LED照明設備ほか改修) (平成28年度 客室・宴会場ほか内装改修工事、火災報知器設備・非常放送設備等の更新工事) (平成29年度 浴室ユニットバス改修工事、樹木剪定工事) 平成30年度 分電盤改修工事、ユニバーサルシート対応トイレ改修工事</p> <p>注) 建物・設備の状況や共済組合の予算等により、実際の工事内容は変更される場合がある。</p> <p>(3) 事業効果 安心・安全で高齢者・障害者に優しい施設環境づくりを進め、別所沼会館を適正に維持管理することにより、快適な利用環境が整備され職員の福利厚生の増進が図られる。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 共済組合及び実際の運営を担う民間受託事業者の資金・ノウハウを活用して県有施設の運営・改修を行う。 また、別所沼会館は、さいたま市の都市公園である別所沼公園内に位置することから、都市公園の趣旨を活かし、さいたま市と密接な連携をとりながら、施設の有効活用を進める。</p>						
<p>2 事業主体及び負担区分</p> <p>事業主体 地方職員共済組合 負担区分 (県1/3以下、共済組合2/3以上)</p>										
<p>3 地方財政措置の状況</p> <p>なし</p>										
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</p> <p>人件費 9,500千円×0.7人=6,650千円</p>										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との 対比
		使用料・手数料								
決定額	2,000	2,000						0	0	
前年額	2,000	2,000						0		